



製品の安全性とセキュリティ

- [安全性とパフォーマンスに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [適合宣言 \(5 ページ\)](#)
- [シスコ製品のセキュリティの概要 \(9 ページ\)](#)
- [重要なオンライン情報 \(10 ページ\)](#)

安全性とパフォーマンスに関する情報

IP 電話機の取り付けまたは使用前に、次の安全に関する通知をお読みください。



警告 安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。各警告の最後に記載されているステートメント番号を基に、装置に付属の安全についての警告を参照してください。ステートメント 1071

これらの注意事項を保管しておいてください。



警告 使用、設置、電源への接続を行う前にインストール手順を読んでください。ステートメント 1004



警告 Voice over IP (VoIP) サービスおよび緊急コール サービスは、電源障害や停電が発生している場合は機能しません。電源が復旧した後、VoIP および緊急コール サービスへ再びアクセスできるように機器のリセットまたは再設定をする必要がある場合があります。米国では、この緊急番号は 911 です。国内の緊急番号を確認しておく必要があります。ステートメント 361



警告 この製品を廃棄処分する場合は、日本国のすべての法律および規則に従ってください。ステートメント 1040



警告 いつでも装置の電源を切断できるように、プラグおよびソケットにすぐに手が届く状態にしておいてください。ステートメント 1019

安全に関する注意事項

- この製品は、医療環境で主要コミュニケーションツールとして使用しないでください。他の装置または機器からの干渉を受けやすい、規制外の周波数帯域を使用することがあるためです。
- 医療機関でのワイヤレスデバイスの使用は、各医療機関によって示されている制約に限定されます。
- 危険な場所での無線デバイスの使用は、その環境に適用される安全規則による制約に限定されます。
- 航空機内でのワイヤレスデバイスの使用は、アメリカ連邦航空局（FAA）によって規制されています。

バッテリーの安全上の注意事項



警告 バッテリーが適正に交換されなかった場合、爆発の危険があります。バッテリーは、同型式のもの、または製造業者が推奨する同等の型式のものとのみ交換してください。使用済みのバッテリーは、製造元が指示する方法に従って処分してください。ステートメント 1015



警告 バッテリーの金属製接点に触れたり、ブリッジしたりしないでください。想定外のバッテリー放電によって、深刻な火災を引き起こすおそれがあります。ステートメント 341



警告 爆発の危険性：爆発の危険性のある環境で電話機のバッテリーを充電しないでください。ステートメント 431

**警告**

リチウムイオンバッテリーには製品寿命があります。リチウムイオンバッテリーに膨張など何らかの損傷の兆候が表れた場合は、ただちに適切な方法で廃棄する必要があります。

**注意**

- バッテリーパックを火または水の中に廃棄しないでください。火の中に入れると、バッテリーが爆発する可能性があります。
- バッテリーパックを分解、粉碎、破壊、または焼却しないでください。
- 損傷または漏電したバッテリーの取り扱いには、十分注意してください。電解液に触れた場合は、触れた部分を石鹼と水で洗ってください。電解液が目に入ってしまった場合、15分間水で目を洗い、医師の診察を受けてください。
- 気温が 40°C (104°F) を超える場合は、バッテリーパックを充電しないでください。
- バッテリーパックを保管するときは、高温 (60°C、140°F) にさらさないでください。
- バッテリーパックを破棄する際には、バッテリーの破棄またはリサイクルに関する地元の規制について、地元の廃棄物処理業者に問い合わせてください。

バッテリーの入手については、お近くの販売店にお問い合わせください。シスコ部品番号があるバッテリーのみを使用してください。

停電

電話機によって救急サービスにアクセスできるかどうかは、電源が入っているワイヤレスアクセスポイントによります。電源障害がある場合、電源が復旧するまで、利用および緊急コールサービスダイヤルは機能しません。電源の異常および障害が発生した場合は、装置をリセットまたは再設定してから、利用および緊急コールサービスへのダイヤルを行う必要があります。

規制区域

本電話機の無線周波数 (RF) は、特定の規制区域に合わせて設定されています。特定の規制区域の外部でこの電話機を使用すると、電話機は適切に機能せず、現地の規制に違反するおそれがあります。

ヘルスケア環境

この製品は、医療機器ではありません。他の装置または機器からの干渉を受けやすい、ライセンスのない周波数帯域を使用します。

外部デバイスの使用方法

シスコでは、不要な無線周波数（RF）および可聴周波数（AF）がシールドされた高品質の外部デバイス（ヘッドセットなど）の使用を推奨しています。

これらのデバイスの品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもあります。その場合は、次のいずれかの方法で対処してください。

- RF または AF の信号源から外部デバイスを離す。
- RF または AF の信号源から外部デバイスのケーブルの経路を離す。
- 外部デバイス用にシールドされたケーブルを使用するか、シールドおよびコネクタが高品質のケーブルを使用する。
- 外部デバイスのケーブルを短くする。
- 外部デバイスのケーブルに、フェライトまたは同様のデバイスを適用する。

シスコでは、外部デバイス、ケーブル、コネクタの品質については制御できないため、システムパフォーマンスの保証ができません。良品質のケーブルおよびコネクタを使用して適切なデバイスを接続すると、十分なシステムパフォーマンスを得られます。



注意 欧州連合諸国では、EMC Directive [89/336/EC] に完全に準拠した外部ヘッドセットだけを使用してください。

ネットワーク輻輳時の電話機の挙動

ネットワークパフォーマンスの低下の原因となるものは、電話の音声とビデオの品質にも影響を及ぼすため、場合によっては、コールがドロップする可能性があります。ネットワークパフォーマンスの低下は、次のような原因が考えられます。

- 内部ポートスキャンやセキュリティスキャンなどの管理タスク。
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃。

SAR

	<p>この製品は、適用される国内 SAR 制限 1.6 W/kg を満たしています。具体的な最大 SAR 値については 適合宣言 (5 ページ) を参照できます。</p> <p>製品を身に付けて持ち運ぶか使用する場合は、ホルスターなどの承認取得済みアクセサリを使用するか、体から 5mm 離して、RF 被曝に関する要件への準拠を確保してください。通話中でなくても製品は伝送中であることがあります。</p>
---	--

製品ラベル

製品ラベルは、デバイスのバッテリー収納部に配置されています。
充電器ベースの底面のラベルに規制情報が記載されています。

適合宣言

適合宣言（欧州連合）

CE マーキング

機器および包装に次の CE マークが貼付されています。



RF 被曝に関する宣言（欧州連合）

このデバイスは EU EMF 指令 2014/53/EU の制限に従って評価され、準拠が確認されています。

適合宣言（米国）

SAR ステートメント

Cisco Wireless Phone 840 および 860 ハンドセットは、ハンドセットに付属の専用ベルトクリップ/ホルスタ構成を使用した状態で、装着時の比吸収率（SAR）に準拠していることがテストされています。FCC は詳細な装着時 SAR 要件を策定しており、ハンドセットに付属の専用ベルトクリップ/ホルスターを使用してこの要件を満たすことを明記しています。他のベルトクリップ/ホルスターまたはテストされていない同様のアクセサリは準拠していないことがあるため、使用しないでください。

RF 被曝に関する情報

この無線モジュールは、高周波デバイスからの RF 被曝について扱った 47 CFR セクション 2.1091、2.1093、および 15.247 (b) (4) の要件に従って評価され、準拠が確認されています。このモデルは、無線周波への暴露に対する政府による該当する要請を満たしています。

このデバイスは、電波の被曝に関する ISED RSS-102 R5 で参照されている制限事項を満たしています。

Cisco Wireless Phone 840 および 860 デバイスには、無線送信機と受信機が含まれています。装置は、カナダ保健省安全規則 6 を参照する RSS-102 で参照されている電波（無線周波電磁界）への暴露に関する一般大衆（非制御）の制限を超えないように設計され、年齢や健康に関係なく、すべての人の安全を確保するための十分な安全マージンが確保されています。

このため、システムは、エンドユーザーが直接アンテナに触れずに操作できるように設計されています。ユーザーまたはオペレータの全体的な暴露を減らすための規制のガイドラインに従って、ユーザーからの最低距離を保ちながらアンテナを設置できるような場所に、システムを配置することを推奨します。

デバイスには、無線認証プロセスの一部としてテストが実施され、該当する規制への準拠が確認されています。

このモデルの最大 SAR およびその記録条件		
頭部 SAR	WLAN 5GHz	0.63 W/kg
体に装着時の SAR	WLAN 5GHz	0.67 W/kg

このワイヤレスフォンには無線トランシーバが搭載されています。無線トランシーバおよびアンテナは、FCC および他国の他の機関によって指定された、人体暴露に関する RF 被曝要件を満たすように設計されています。このガイドラインは、世界保健機関（WHO）によるガイドラインに基づいて通信業界によって策定されました。この業界標準は、ユーザが曝される高周波を最低限に保つために追加的な安全余裕度を組み込んで策定されています。

この無線トランシーバでは、X線などの電離放射線ではなく、非電離タイプの放射線を使用します。

これらのデバイスの被曝標準では、SAR という測定単位を参照します。FCC によって設定されている制限は、1.6 W/kg です。この放出レベルに関するテストは、FCC およびその他の機関によってレビューされたテスト方式および動作位置を使用する独立した試験所によって実施されています。

電話機を市販する前に、FCC の規制に準じて製品のテストおよび認証が実施されて、製品が FCC SAR 要件を超えないことが検証されました。

SAR および RF 被曝に関する詳細情報は、次の FCC Web サイトから入手できます。
<http://www.fcc.gov/oet/rfsafety>

これらの携帯電話による健康上のリスクがあるかどうかを結論付ける証拠はありません。FDA および多数の研究者が、高周波と健康上の問題について調査を続行しています。この件に関する詳細については、FDA の Web サイトから入手できます。
<http://www.fda.gov>

Cisco Wireless Phone 840 および 860 は、大部分の標準的なセルラー、パーソナル通信サービス（PCS）、またはモバイル用グローバルシステム（GSM）通信による電話機と比べて 5～6 分の 1 のパワーレベルで動作します。このパワーの低さと、トランスミッタ デューティ サイクルの低さが組み合わさって、RF 場へのユーザの暴露が削減されます。

ユーザの被曝を軽減する推奨される方式が複数あります。以下のような方式です。

1. ハンズフリー ハンドセットを使用してアンテナとユーザの頭部の距離を広げます。

2. アンテナをユーザから遠ざけます。

詳細情報は、次のドキュメンテーションから入手できます。

- 次の場所にあるシスコのスペクトラム拡散無線方式および RF の安全性に関するホワイトペーパー。 http://www.cisco.com/warp/public/cc/pd/witc/ao340ap/prodlit/rfhr_wi.htm
- FCC 情報 56：無線周波数電磁場の生物学的影響および潜在的な危険に関する質問と回答
- FCC 情報 65：無線周波数電磁場に対する人体暴露の FCC ガイドラインとのコンプライアンスの評価

詳細情報は、次の組織からも入手できます。

- 非イオン化の放射線防護に関する世界保健機関の内部委員会：<http://www.who.int/emf>
- イギリス、国家放射線防護委員会：<http://www.nrpb.org.uk>
- 携帯電話協会：<http://www.wow-com.com>

RF 被曝に関する適合宣言（全般）

このデバイスは、RF 被曝の人体暴露に関する ICNIRP（国際非電離放射線防護委員会）の制限に従って評価され、準拠が確認されています。

Part 15 無線デバイス



注意 FCC 規定 Part 15 に適合した無線デバイスは、当該周波数で動作する他のデバイスと干渉のない状態で動作します。シスコによる明確な許可なしに、シスコ製以外のアンテナの使用など、いわゆる製品への変更を行った場合、ユーザはこのデバイスの使用を禁止されることがあります。

適合宣言（カナダ）

このデバイスは、カナダ政府産業省のライセンス適用免除 RSS 標準に適合しています。次の 2つの条件に従って動作するものとします。(1) このデバイスによって、干渉が発生することはない。(2) このデバイスは、望ましくないデバイスの動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。この電話機を使用する場合、通信のプライバシーを確保できない可能性があります。

本製品は、該当する技術革新、科学および経済開発に関するカナダの技術仕様を満たしています。

Avis de Conformité Canadien

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence RSS d'Industry Canada. Le fonctionnement de cet appareil est soumis à deux conditions : (1) ce périphérique ne doit pas causer d'interférence et (2)

RF 被曝に関する宣言（カナダ）

ce périphérique doit supporter les interférences, y compris celles susceptibles d'entraîner un fonctionnement non souhaitable de l'appareil. La protection des communications ne peut pas être assurée lors de l'utilisation de ce téléphone.

Le présent produit est conforme aux spécifications techniques applicables d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada.

RF 被曝に関する宣言（カナダ）

このデバイスは、電波の被曝に関する ISSED RSS-102 R5 で参照されている制限事項を満たしています。

お使いの装置には、無線送信機と受信機が含まれています。装置は、カナダ保健省安全規則 6 を参照する RSS-102 で参照されている電波（無線周波電磁界）への暴露に関する一般大衆（非制御）の制限を超えないように設計され、年齢や健康に関係なく、すべての人の安全を確保するための十分な安全マージンが確保されています。

このため、システムは、エンドユーザーが直接アンテナに触れずに操作できるように設計されています。ユーザーまたはオペレータの全体的な暴露を減らすための規制のガイドラインに従って、ユーザーからの最低距離を保ちながらアンテナを設置できるような場所に、システムを配置することを推奨します。

デバイスには、無線認証プロセスの一部としてテストが実施され、該当する規制への準拠が確認されています。

Déclaration d'Exposition aux RF Canadienne**CE PÉRIPHÉRIQUE RESPECTE LES LIMITES DÉCRITES PAR LA NORME RSS-102 R5
D'EXPOSITION À DES ONDES RADIO**

Votre appareil comprend un émetteur et un récepteur radio. Il est conçu pour ne pas dépasser les limites applicables à la population générale (ne faisant pas l'objet de contrôles périodiques) d'exposition à des ondes radio (champs électromagnétiques de fréquences radio) comme indiqué dans la norme RSS-102 qui sert de référence au règlement de sécurité n°6 sur l'état de santé du Canada et inclut une marge de sécurité importantes conçue pour garantir la sécurité de toutes les personnes, quels que soient leur âge et état de santé.

En tant que tels, les systèmes sont conçus pour être utilisés en évitant le contact avec les antennes par l'utilisateur final. Il est recommandé de positionner le système à un endroit où les antennes peuvent demeurer à au moins une distance minimum préconisée de l'utilisateur, conformément aux instructions des réglementations qui sont conçues pour réduire l'exposition globale de l'utilisateur ou de l'opérateur.

Le périphérique a été testé et déclaré conforme aux réglementations applicables dans le cadre du processus de certification radio.

適合宣言（ニュージーランド）

追加の遅延警告

Cisco Wireless Phone 840 および 860 は、通話路の遅れの原因となります。

接続許可 (PTC) の一般警告

端末装置の任意の品目に対する Telepermit の付与は、Spark NZ ネットワークに接続するための最低条件をその品目が満たしていることを Spark NZ が同意したことを示しています。Spark NZ が製品を推奨するものでも、いかなる種類の保証を提供するものでもありません。特に、ある品目が別のメーカーやモデルの Telepermit 許可済み装置と組み合わせてあらゆる局面で正常に動作することを保証するものではなく、ある製品が Spark NZ の全ネットワーク サービスと互換性があることを示すものでもありません。

IP ネットワークでの PSTN の使用

Internet Protocol (IP) では各データパケットの編成とアドレス指定が行われるという性質上、音声信号に遅延が生じることが避けられません。Spark NZ アクセス標準では、PSTN との間のコールにこの技術を使用する供給者、設計者、設置者は、ネットワークを設計する際に ITU E Model 要件を参照することを推奨しています。特に、すでに大幅な遅延を被っているセルラーネットワークおよび国際ネットワークを含むコールでの、遅延、ひずみ、その他の伝送障害を最小化することを総合的な目的としています。

PSTN を通じた音声圧縮の使用

一部は音声圧縮技術の使用によってすでに引き起こされていますが、セルラーネットワークおよび国際ネットワークをコールする際にはすでに大幅な遅延が発生しています。このため、Spark NZ アクセス標準は、PSTN では G711 音声技術の使用のみを承認することになります。G711 は「瞬時会話エンコード技術」である一方で、G729 およびそのすべてのバリエーションは、音声信号に遅延を加える「準瞬時」と見なされています。

エコーキャンセレーション

CPE 反射減衰量が Telepermit 制限内で維持される地理的遅延は許容されるため、通常、Spark NZ PSTN 内ではエコーキャンセラは必要ありません。ただし、Voice over IP (VoIP) 技術を利用するプライベートネットワークでは、すべての音声通話でエコーキャンセレーションを提供する必要があります。音声と VoIP の変換遅延と、IP ルーティング遅延の影響が組み合わさることで、64 mS のエコーキャンセレーション時間が必要となる場合があります。

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国の法律の対象となります。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意したものと見なされます。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、<https://www.bis.doc.gov/policiesandregulations/ear/index.htm> をご覧ください。

重要なオンライン情報

エンドユーザ ライセンス契約書

エンドユーザ ライセンス契約書（EULA）は次の場所にあります。 <https://www.cisco.com/go/eula>

法規制の遵守および安全性情報

Regulatory Compliance and Safety Information（RCSI）は次の場所にあります。

https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cuipph/800-series/RCSI/rcsi-0166-book.pdf

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。